

お知らせ

平成 28 年 6 月 17 日に、国士舘大学世田谷キャンパス 34 号館 3FB303 教室で、第 91 回研究会を開催しました。折本 昭一 氏（東京都教育庁指導部 主任指導主事、オリンピック・パラリンピック教育推進担当）に「東京都の教育現場におけるオリンピック・パラリンピック教育の取り組み」というテーマでご講演戴きました。



【もくじ】

- ・第 91 回研究会の報告 (1)
- ・第 92 回研究会の報告 (2)
- ・第 8 回学会大会のご案内 (3)
- ・日本女子体育大学へのアクセス (5)
- ・平成 28 年度第 1 回常任理事会・理事会議事録(6)
- ・平成 28 年度第 2 回常任理事会議事録(8)
- ・新入会員 (10)

東京体育学会 第 92 回研究会の報告

平成 28 年 11 月 9 日に、東京大学駒場キャンパス 3 号館 113 号室で、第 92 回研究会を開催しました。「体育学とは何か～まだ道半ば～」というテーマのもと、跡見順子氏（東京農工大学客員教授 東大名誉教授）よりご講演戴きました。



東京体育学会 第 8 回学会大会のご案内

会期 : 平成 29 年 3 月 6 日 (月) 13 時より

会場 : 日本女子体育大学

(〒157-8565 東京都世田谷区北烏山 8-19-1)

会費 : 無料 (会員以外も無料)

内容 : シンポジウム テーマ「動きの美しさをどう評価するか」

座長:平野 裕一(法政大学)

コメンテーター:石崎 朔子(日本女子体育大学学長 新体操国際審判員)

・新体操の採点基準の移り変わり

演者:木皿久美子(日本女子体育大学新体操部監督)

・ダンス作品を評価する視点

演者:坂本 秀子(日本女子体育大学モダンダンス部部长)

・体操競技における美しい演技とは

演者:後藤 洋一(日本体育大学非常勤講師 公益財団法人 日本体操協会 審判委員会副委員長 第 31 回リオデジャネイロ五輪男子体操競技審判員)

一般研究発表 (口頭発表 (2 分) + ポスター発表)

総会 (16:55~17:15)

※平成 29 年度より東京体育学会が独立するにあたって重要な議決事案がありますので多くの会員の参加をお願い致します。

情報交換会 (17:20~19:00)

一般研究発表申込要領

発表形式 : 口頭発表 (2 分) + ポスター発表

演題申し込み〆切 : 平成 29 年 1 月 29 日 (日) 15:00 まで

演題申込先 : 電子メール : Tokyotaiiku@m2labo.com

〒227-0033 神奈川県横浜市青葉区鴨志田町 1221-1

日本体育大学 スポーツバイオメカニクス研究室 東京体育学会事務局

発表資格

(1)登壇発表者は東京体育学会の会員に限る。

(2)共同研究者に東京体育学会の会員以外の者を含む場合は必ず東京体育学会事務局に連絡し、その理由書を添付する (備考 1)。

(3)共同研究者に東京体育学会未加入者を含む場合は、その理由書を添付する (備考 1 と 2)。

発表申込様式

発表の申込は、原則として、電子メール（Tokyotaiiku@m2labo.com）で受け付けます。メールタイトルは、「東京体育学会 8 回学会大会演題申込み」とし、下記（1）から（6）項目を、添付ファイル（テキスト形式またはマイクロソフトワード形式）にてご送付願います。（（7）は学会大会当日に提出願います。）

(1) 発表演題名

(2) 発表者および共同研究者の氏名と所属（登壇発表者には○印を付ける）

(3) 発表者が大学院生か否か

(4) 東京体育学賞、東京体育学奨励賞の審査希望の有無

（東京体育学賞ならびに東京体育学奨励賞（大学院生対象）の審査は、審査を希望される方のみを対象として行います。また、審査希望の方には、原則として、翌年度の東京体育学研究への投稿をお願い致します。）

(5) 440 字以内の発表要旨

(6) 連絡先住所、電話番号および電子メールアドレス

(7) 発表者は、東京体育学研究に掲載するための抄録（備考 4）の原本 1 部と Word ファイルの書き込まれた CD-R を大会当日に提出して下さい。

備考

(1) 発表資格の(2)及び(3)に該当する共同研究者は、大会当日 1 名につき 1,000 円を納付して下さい。

(2) 未加入者については、審査の上、共同研究者の可否を決定します。

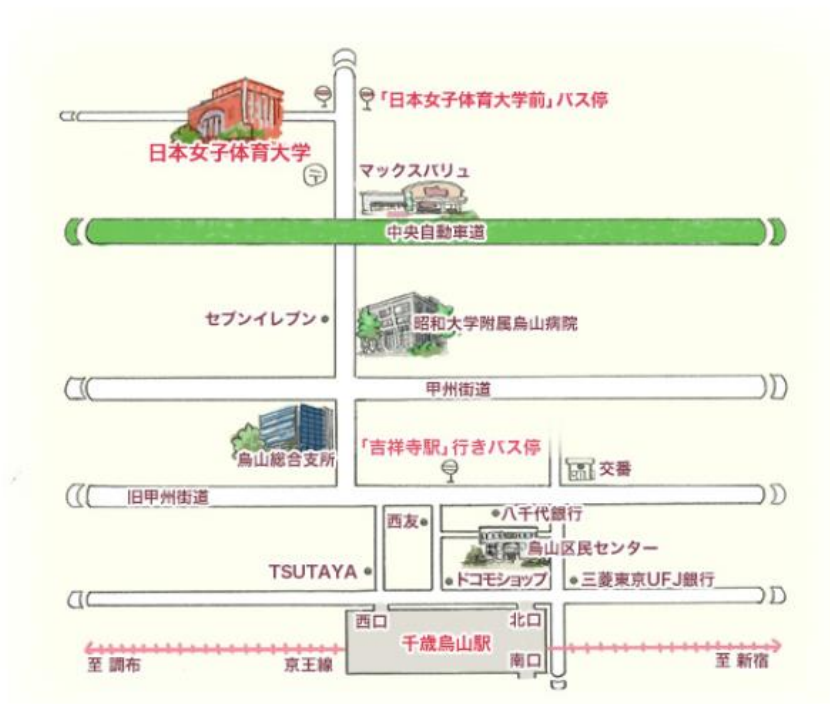
(3) 発表演題の採否決定は、発表要旨に基づいて研究委員会で行います。

(4) 東京体育学研究に掲載する抄録の体裁は、①タイトル、②氏名、③所属、④キーワード、⑤本文（字数 1200 字以内の 2 段組みとし、A4 サイズ 1 枚に収める。また、図表の挿入も可）とする。

(5) 大会プログラムの編集上、発表要旨原稿に若干の字句修正をすることがあります。

日本女子体育大学へのアクセス

京王線「千歳烏山駅」から



- 小田急バス 「千歳烏山駅北口」より「吉祥寺駅」行きに乗り、「日本女子体育大学前」下車すぐ(所要時間約7分)
- 徒歩 千歳烏山駅より徒歩約20分

平成 28 年度 第 1 回常任理事・理事会議事録

日時:平成 28 年 6 月 17 日(金)18 時 00 分～19 時 30 分

場所:国士舘大学 世田谷キャンパス 34号館 会議室

出席者:池田 延行、稲葉 優希、太田 あや子、近藤 智晴、
佐々木 玲子、沢井 史穂、角田 直也、内藤 久士、
萩 裕美子、平野 裕一、深代 千之、船渡 和男、村
岡 哲郎

<計:13>

<委任状:19>

<欠席:2>

I. 報告事項

1. 第 7 回学会大会について

資料(報-資料1)に基づき、船渡理事長より第 7 回学会大会について報告があり、確認された。

2. 日本体育学会地域連絡会議について

資料(報-資料 2)に基づき、深代会長より6月 11 日に開催された地域連絡会議について報告があり、改正案が確認された。今年度6月以降に日本体育学会に入会する際は、地域組織への入会義務がなく、現会員に関しても平成28年度内が会員資格の期限であることが確認された。

3. 新入会員について

資料(報-資料 3)に基づき、船渡理事長より新入会員について報告があり、確認された。

4. 東京体育学研究第 8 巻について

事務局幹事柏木より、東京体育学研究8巻について、現在1編の掲載予定と3編の投稿が報告された。

II. 審議事項

1. 平成 27 年度事業報告について

資料(審-資料1)に基づき、船渡理事長より平成 27 年度事業報告について説明があり、審議の結果、原案通り承認された。また、次年度以降は、報告事項とすることが承認された。

2. 平成 27 年度会計決算報告について

資料(審-資料2)に基づき、事務局幹事山岸より平成 27 年度会計決算報告について説明があり、審議の結果、掲載項目の内容について一部議論があり、監事が再確認することが決めら

れ,承認された.

3. 第 92 回研究会について

深代会長より,10月から11月にかけて東京大学駒場キャンパスで開催することが確認され,承認された.

4. 第 8 回学会大会について

事務局より,2月下旬から3月上旬にかけて開催時期を調整することが提案された.また,会場の第一候補として日本女子体育大学(沢井理事),第二候補として武蔵丘短期大学(太田理事)で開催することに合意され,承認された.

5. その他

資料(報-資料2)に基づき,深代会長より,地域組織のあり方について改正案の報告があった.来年度以降から地域組織は廃止され,会員の減少が予想されるため,次年度の予算立案のために現会員への学会員継続の意向をアンケート調査することが承認された.またアンケート調査内容が確認された.更に,地域組織の廃止のために,庶務担当理事を中心に現在の会則の内容の見直しや,学会名の変更などが議論された.アンケート調査結果を踏まえ,第2回常任理事会(本年10~11月)で今後の学会運営に関して議論することが提案された.

平成28年度若手研究助成事業は,6月20日で締切ることが再確認された.

(文責:東京体育学会事務局 柏木 悠、船渡 和男)

平成 28 年度 第2回常任理事・理事会議事録

日時:平成 28 年 11 月 9 日(水)18 時 00 分～19 時 00 分

場所:東京大学駒場キャンパス 3号館 会議室

出席者:太田 あや子、佐々木 玲子、萩 裕美子、平野 裕一、
深代 千之、船渡 和男、宮地 元彦、村岡 哲郎

<計:8>

<委任状:7>

<欠席:1>

1. 報告事項

1. 第 2 回研究会(第 92 回)について

資料(報-資料1)に基づき、船渡理事長より第 2 回研究会について報告があり、確認された。

2. 平成 28 年度 若手研究助成採択者について

資料(報-資料 2)に基づき、船渡理事長より平成 28 年度若手研究助成採択者 2 名の報告があり、確認された。

3. 会計中間報告について

資料(報-資料 3)に基づき、幹事会計担当山岸より平成 28 年度会計について中間報告があり、確認された。

4. 新入会員について

資料(報-資料 4)に基づき、船渡理事長より新入会員について報告があり、確認された。

5. 東京体育学研究第 8 巻について

事務局幹事柏木より、東京体育学研究8巻の投稿論文については、現在、2編が掲載予定と3編が審査中であることが報告された。

6. 東京体育学会平成 29・30 年度理事選挙結果について

資料(報-資料 5)に基づき、船渡理事長より平成 29・30 年度理事当選者 36 名が報告され、確認された。

7. その他

なし

II. 審議事項

1. 2019 年第 70 回日本体育学会の開催について

日本体育学会の 70 回学会記念大会を東京地域が担当し、会場を慶応義塾大学日吉キャンパスで行うことを、深代会長より提案がなされ、承認された。組織委員会と実行委員会は慶應義塾大学が中心となるが、東京体育学会が慶應義塾大学をサポートする形で組織することが承認された。

2. 東京体育学会 入会金、会員費の改および平成 29 年度予算案について

資料(審-資料 1,2)に基づき、船渡理事長より日本体育学会が会員向けに行った会員継続アンケート調査結果説明および、幹事会計担当山岸より次年度以降の会員減少による予算収入減を想定して事務局案として、会費 2000 円として縮小した予算案の説明があり、審議の結果、次年度の会員費はこれまでの 1500 円の現状を維持し、予算案については可能な限り縮小しながら進めることで承認された。

3. 東京体育学会会則の改正について

資料(審-資料 3)に基づき、総務村岡理事より次年度より地域組織が独立するための会則の改正案が提案され、審議の結果次期選挙(平成 30, 31 年)以降は常任理事は設置せず理事のみとし、人数を削減していくことが承認された。

4. 平成 29 年度 事業計画案について

資料(審-資料 4)に基づき、船渡理事長より次年度の事業計画案について説明があり、審議の結果、予算縮小に伴う変更点として、研究会を年 1 回、理事会を年 1 回、学会誌は電子ジャーナルのみとし、若手研究助成事業は廃止することで承認された。

5. 平成 28 年度 総会次第について

資料(審-資料 5)に基づき、船渡理事長より平成 28 年度総会式次第について説明があり、審議の結果承認された。

6. 第 8 回学会大会について

資料(審-資料 6)に基づき、船渡理事長より第 8 回学会大会(日本女子体育大学開催)のプログラム案について説明があり、審議の結果承認された。

(文責:東京体育学会事務局 柏木 悠、船渡 和男)

新入会員

(平成 28 年 4 月 1 日～10 月 16 日現在)

(計 100 名)

会 報「とうきょう」2016 年度 第 2 号

発行日：2016 年 12 月 12 日 編集：広報委員会

発行人：東京体育学会 会長 深代千之

〒227-0033 神奈川県横浜市鴨志田町 1221-1

日本体育大学横浜健志台キャンパス スポーツバイオメカニクス研究室内 東京体育学会事務局

e-mail:Tokyotaiiku@m2labo.com